

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第2790地区
木更津東ロータリークラブ
2023-24年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市朝日1丁目2-29 シグママンション朝日B棟105号 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2023-24年度国際ロータリーテーマ 世界に希望を生み出そう CREATE HOPE in the WORLD

第24回例会 NO. 2633

2024年1月10日(水)

叶川博章会員のおすすめ
広島お好み焼き カープ 東京支店



右上の写真は「お好み焼き(そば入り、チーズトッピング)」。
店舗住所とコメントは週報の最後で!

◆出席 会員44名 ◆出席率 64.28%
出席27名 ◆修正前出席率 75.00%
欠席17名 ◆修正後出席率 77.5 %

◆欠席者【敬称略】
江崎・大里・金見・近藤・嶋津・四宮
鈴木(隆)・鈴木(秀)・鶴岡・林・林田
藤野・宗像・吉田・渡邊(元)

◆メイクアップ【敬称略】

- ・ 12/21 木更津 RC
宮寺
- ・ 1/9 令和6年新年賀詞交歓会
堀内・松岡
- ・ 1/10 第7回定例理事会
堀内・松岡・小林(千)・竹川・渡邊(慎)・加藤

ホームページ <https://kisarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ

会 長 堀 内 正 人
幹 事 松 岡 邦 佳
編 集 佐 藤 優 希

国際ロータリー第2790地区

R I 会長 ゴードン R. マッキナリー
地区ガバナー 鵜 沢 和 広
ガバナー補佐 野 村 進 一

■司会進行

S. A. A. 坂井健治会員



◆米山奨学金授与

堀内正人会長より玄香花様へ



◆点鐘 12時30分

堀内正人会長

◆国家斉唱

◆Rソング斉唱

「奉仕の理想」

◆四つのテスト

有島敏夫会員



あけましておめでとうございます。새해복 많이 받으세요. 祝大家新年快乐！今年もどうぞよろしくお願いいいたします。

新年早々、石川県の地震で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

我が家はおかげさまで平和な正月を迎え、年越しそばや韓国料理のトック、中国料理の水餃子で家族と楽しいひと時を過ごしました。どちらもお正月に食べる料理で、中国にいた時はトックと餃子を食べていましたが、日本に来てからは年越しそばを加えて3種類になりました。

今年は大きな目標が控えています。博士論文の提出を目指しており、奨学生期間も残りわずかですが、皆様のご支援を胸に、精一杯努力してまいります。

この新たな一年が、皆様にとっても希望に満ち、幸せな瞬間で満たされるものでありますよう、心よりお祈り申し上げます。どうぞよろしくお願いいいたします。

◆ゲスト・来訪ロータリアン紹介

堀内正人会長

◇米山奨学生 玄香花様



◆誕生日祝い

◇豊田文智会員 (12/24)

◇有島敏夫会員 (1/8)



◆会長挨拶

堀内正人会長



新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。お正月はいかがお過ごしだったでしょうか。我が家では毎年、実家に兄弟家族が集まって新年と、父親の誕生日を祝う集まりがあります。私は4人兄弟でして、それぞれ配偶者や子どもがいたりなかったりしますが、かなりの大所帯での宴会となります。今回は、我が家の長男が受験生であるので、自宅で淡々とお正月を過ごすことになりました。今度の土日が共通テストなので、病気にかからないための施策であります。

元日は妻と外出をして帰宅すると、次男が私たちの帰りが遅いと怒っており、何のことかと聞いたら北陸で最大震度7の地震が起きていたということがありました。

誰もが元旦を迎えた際に、今年は良い年であるように願ったはずなのに、あのような災害が新年早々に起こってしまいました。亡くなられた方々へお悔やみを申し上げるとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げたいと思います。メディアやネット等では被災地への支援のありようについて様々な意見が出ておりますが、国際ロータリー2790地区では地区内82クラブに向けて、今回の

地震で被災された方々を支援するため、2610地区(石川県・富山県)へ贈る支援金を募っております。この後の理事会を経てということになりますが、当クラブでも皆様にご協力をお願いしたい、というところであります。

さて、今年2024年はオリンピックイヤーとのことであります。7月から8月の期間でパリで開催ですね。コロナで1年遅れだった東京オリンピック開催から早いもので、もう3年が経つということになります。

また、ロータリーにおいては、1月を迎えて2023-24年度も残り半年となりました。1月8日の国際協議会で次年度RI会長テーマは「The Magic of Rotary(ロータリーのマジック)」となったことが発表されました。次年度のRI会長はステファニー・アーチックさんというアメリカの女性です。テーマに込められた思いなど、詳細はMy ROTARYに載っておりますので、是非ご覧になってください。

そして、木更津東ロータリークラブの活動としては、1月から「中長期ビジョン策定会議」がスタートします。また、4月に坂出東ロータリークラブの55周年式典への参加、そしてタイでのグローバル補助金事業の贈呈式が予定されており、これからのクラブの方向性を形作る取り組み、姉妹クラブとの友好活動、新たな仲間となる海外のロータリアンとの国際奉仕活動という大切な事業が控えております。私としては残り半年、改めて気を引き締めて取り組む所存です。

今年が皆様にとって素晴らしい1年となりますことをご祈念申し上げます。以上、会長挨拶・報告とさせていただきます。

◆幹事報告

松岡邦佳幹事



1. 幹事報告

- 1) 1月のロータリーレートは141円となっております。
- 2) 本日例会後に第7回理事会を開催いたします。
- 3) 今年度下期年会費のご入金をお願いいたします。
- 4) ガバナー事務所より「コーディネーターNEWS 1月号」が届いておりますので回覧いたします。
- 5) ガバナー事務所より「バキオだより」が届いておりますので回覧いたします。
- 6) ガバナー事務所より「11月期MCRレポート送付のお知らせ」が届いておりますので回覧いたします。
- 7) ガバナー事務所より「風の便り」が届いておりますので回覧いたします。
- 8) ガバナー事務所より「財団NEWS 1月号」が届いておりますので回覧いたします。

2. 他クラブからのお知らせ

- 1) 木更津 RC・君津 RC・上総 RC より「週報」が届いておりますので回覧いたします。

3. その他のお知らせ

- ・ 「年賀状」が届いておりますので回覧いたします。

4. 回覧

- ・ ガバナー事務所事務所より「コーディネーターNEWS 1月号」
- ・ ガバナー事務所事務所より「バキオだより」
- ・ ガバナー事務所より「11月期MCRレポート送付のお知らせ」
- ・ ガバナー事務所より「風の便り」

- ・ ガバナー事務所より「財団NEWS 1月号」
- ・ 木更津 RC・君津 RC・上総 RC より「週報」
- ・ 「年賀状」

■委員会報告

◆ロータリーの友 12月号紹介

会報・IT活用委員会 佐藤優希委員長



横組み 8 頁

特集 難しいと思いませんか？ 職業奉仕

横組み 30 頁

米山から世界の町へ②⑦ ベナン・コトヌー

縦組み 4 頁

私にとっての四つのテスト～(株)ハードオフコーポレーション代表取締役会長 山本善政～

縦組み 21 頁

自転車活用法～NPO法人自転車活用推進研究会事務局長 内海潤～

◆ニコニコボックス報告

親睦出席委員会 宮寺順子委員長



◇青木和義会員

本日卓話させていただきます。頭も回らず目も遠くなったのでご期待に添えないと思いますが宜しくお願い致します。

◇有島敏夫会員

誕生日を祝っていただきありがとうございます。1月8日に92歳になりました。これもロータリーのおかげです。これからもよろしく願いいたします。

◇宮寺順子会員

本年もどうぞよろしく願い致します。クリスマス家族例会では皆様楽しんで頂いたとの声をきかせて頂き、心から感謝です。4月のハイキングに向けて企画を進めていきます。炉辺会議の企画も取り組みたいと思っております。

◇叶川博章会員

本日は坂出東 RC 大川会長様はじめ海野幹事、坂入委員長、遠路お越し下さりお土産まで頂きどうもありがとうございます。又、森田恵様、ベトナムの皆さん、ご来訪を歓迎いたします。ベトナムと日本がいつまでも仲良くできるといいですね。

◇豊田文智会員

12月23日に71歳とうとうなってしまうました。ありがとうございます！

◆出席報告

宮寺順子委員長

■例会アワー

プログラム委員会 加藤智生委員長



◇会員卓話

青木和義会員



テーマ

「私の自叙伝(おかげさまで)」

あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

地元で、元旦の大護摩祈祷に参加した際、導師が今年は「甲辰(きのえたつ)」という珍しい年で、夢が叶う年・時代が動く年・大きな出来事が起こる年と言っていました。元旦には北陸地方で大地震があり、2日には羽田空港で飛行機事故が起こるなど暗い年開けとなりました。被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

年頭の例会で、足立会員が「今年を占う」というテーマで毎年卓話をしていたのを懐かしく思います。年頭に相応しくない私の卓話で恐縮ですが、叶川委員長より指名頂きましたのでお話をさせていただきます。

高校時代の20人程の友人と、毎年春と秋に「そば会」を開いています。段位を持っているプロ級の3人が、そばを練るところから始め、粉や水の配分など数種類のそばを味あわせてくれます。そのうちの一人が「自叙伝」を発刊し、1冊頂きました。誕生から今に至るまでの事が書かれ、その友人を知る良い機会となりました。

私も、多くの人と出会いのおかげで、今日までやってこれました。

この72年間を「自叙伝」ダイジェスト版風に紹介させていただきます。

まず、私の人格、性格の基礎は母の教育にあったと思っています。両親は山形県生まれで、

戦後木更津にやってきました。両親ともに木更津市役所の職員として働いていましたが、母は、損害保険の外交員、父は木更津信用金庫の職員に転職、父はその後保険代理店を開業し今に至っています。

母には、事ある毎に、

「嘘をつくな」（約束を守る・言ったことは実行するも含む）

「己の欲せざるところ 人に施すなかれ」

「その人の人格を尊重しろ」（人それぞれ生まれた環境も育った環境も違うのだから。）

「何度言ってもわからない人は相手にするな」

「公平に与えられたもの時間だけ。時間を大事に使え。」

と言う様な事を言われ育ちました。

共稼ぎでしたので、住込みのお手伝いさんがいた時期もありましたが、兄弟4人当番制で家事を分担していました。小学校3～4年生位になると、当時、保険会社は千葉にありましたので、週1回、学校が終わると申込書と保険料を風呂敷に包んで届け、帰りに新しい帳票を預かってくるというのも私の仕事でした。

子供のころ、車いすの弁護士「ペリー・メースン」のドラマを見て、弁護士になりたいと思ったこともありましたが、保険業を継いだのもこのような生活をしていたので必然と思っています。

坊主になるのが嫌で、当時唯一の長髪の公立学校を目指し、入学することが出来ました。高校時代は映画が好きで、放課後、「セントラル」という映画館の友の会に入り、映画を見て帰る事がありましたが、基本帰宅部でした。当時は、16才で軽自動車の免許を取得できましたので、16才で免許を取り、週数度高校に車で通い、学校が終わると母の仕事を手伝ったり、信用金庫に宿直で泊まり込む父に弁当を届けたりもしていました。学校の職員駐車場に止めていても、分からなかったのか卒業まで何も言われませんでした。

何とか大学に入り、「自動車」という言葉に引き寄せられて「自動車部」に入りました。こ

の、自動車部での4年間も、その後の人生に影響を与えた貴重な期間でした。

まずは、「体育会自動車部」で運動系のクラブでした。運動音痴の私が、学ランを着て、坊主頭、遠くに見える先輩に向かって、直立不動で「こんにちは」と大声で挨拶をし、遠くに去る先輩に向かって「失礼します」という生活が始まりました。

なぜ、体育会系かというと、白バイの運転競技をイメージする「フィギュア」という競技と「ラリー」、「整備競技」が中心で、特に「フィギュア」は、パワーでないステアリングを、舗装路で100mロック to ロックする腕力と持続力がなければできない競技でしたので、部活の時間の3分の1は体力づくりでした。

自動車部時代に得たものは、「南は佐賀、北は北海道に至るまでの友人が出来たこと。」「1秒にこだわる事。（時間を縮める工夫）」「次の行動に繋がる行動をすること。」「職業は、人格を表さない。」ということでした。

何とか卒業し、健康上の理由で信用金庫を退職し保険代理店を開業した、父のもとに就職しました。

実家に帰ると、母が区長と入団を約束していた消防団の話が来ましたが、保険募集人の資格取得と商品知識、営業技術を学ぶため、保険会社の本社に1年通いましたので、23～24才のころ、入団しました。

消防団では、JCやRCで大変お世話になっている平野さんをはじめ、岩根地域の先輩や後輩、そして地元の区長さんなど重鎮と知り合い、退団後も交流を続けさせていただいたのが、地域社会で生活していくうえで貴重なものでした。

また、この時に始まった早出し操法では、自動車部時代での「1秒にこだわる。」事が役立ち、毎日一人一人の動作を図面にし、1秒を縮める方法を考えていたのが懐かしく思います。

消防団を卒業すると、JCの話が来ました。入会を渋っていると、「とにかくどの様なものか見に来なさい。」との事で、例会に参加したら、「入会予定者」として紹介され、入会

しないと紹介者に迷惑が掛かると言われ、入会することになりました。

しかし、このJ Cが私の人生に大きな影響を与えるものとなりました。

「4市の地域経済人の異業種集団であること。」「社会開発・指導力開発・経営開発というプログラムを持っていること。」当時先輩から言われた、「J Cは、学校。卒業後に真価が出る。」という部分に魅力を感じました。

地域を牽引する先輩方や同僚と終身お付き合い出来たことは、今も、商売や社会活動に役立っています。

J Cの理事長を終えるころにはP T Aの声がかかり、長男の入学とともに学年委員長を務める事になりました。また、J C卒業時に先輩から「法人会の青年部会に入れておいたから、案内があったら行くように。」と言われ、P T Aと法人会活動への参加が始まりました。

P T A活動で思い出に残っていることは、私が会長になったときに、県下ワースト3になり、全保護者を午前午後、10位のグループに分け学校に集め、現状を見てもらう活動を1年間行いました。毎日午前午後2回、控室で保護者に現状を説明するために学校に行き、学校に行かなかったのはP連の研修旅行の2日間だけでした。

この騒動で感じたのは、学校経営は、校長の能力に左右されること、県Pも形骸化していて問題解決に無力である事を強く感じました。今、全国P T A連合会から、脱退するP連が出ていますが、私は当時から、本来の目的を失っているP T Aという組織より、先生と保護者の立場を鮮明にするために保護者会としたほうが良いと思っています。

次男が中三になりP T A活動を終える頃、R Cへの入会と、地域の子供たちの健全育成をテーマに、P T Aを中心に青少年相談員、ブロック子ども会の代表を交えて、今年創立30周年を迎えた「ジェスパル」というボランティア団体を創りました。

R Cは、「母親」「J C」に次いで、私の人生に影響を与えたと思っています。

自分なりの解釈ですが、R Cの魅力は、一つは、「I serve」というスタンス。二つは「職業奉仕」。三つめは、亡くなった重城良三さんが事あるごとにお話ししていた「利他」という考え方。四つ目は、行動指針の「4つのテスト」です。

奉仕を掲げる組織・団体は多くありますが、基本は個人の姿勢にあると思います。また、あるガバナーと話す機会があったときに、その方は「皆に必要とされる商売を営んでいるのだから、まずは自分の商売をお客様の為に高度な倫理観を以って行うこと。」とお話しされました。

まったくその通りで、政治も大企業も不祥事がなくなりますが、数なくとも不祥事を起こす人たちがロータリアンでないことを祈りたいと思います。

孔子が、「君子は義に喩り、小人は利に喩る」と言っていますが、まさに「利他」と同意ではないかと思っています。人を思いやる心だと思っています。

4つのテストも私にとって行動指針で、いつも「J C宣言」と「4つのテスト」は、いつも胸に入れてあります。

もう一つ、浅野さんに勧められて始めたマラソンは、今も続いている宝物です。

一度R Cを退会しましたが、また誘っていただいたことに感謝したいと思います。

以上、今日に至るまでの私の経歴をご紹介しましたが、不器用で職をこなす能力がない中で、何とかやってこれたのは、その時々スタッフのおかげだと感謝しています。今後、どれほど動けるか分かりませんが、R C活動を適度に楽しむのと、コロナ禍で活動内容が縮小してしまった、地元のボランティア団体「ジェスパル」の活力を取り戻すことに尽力したいと思います。

ご清聴ありがとうございました。



◆点鐘

堀内正人会長 13時30分

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス eastkisarazu-rc@nifty.com

【表紙 叶川博章会員のおすすめ】

店舗住所：東京都千代田区神田鍛冶町3丁目5

コメント：JR神田駅の4番出口から徒歩5分ほどのところにある広島風お好み焼き専門店。目の前で焼いてくれて、鉄板に乗せたままへらで切って食べる形式です。そば入り、野菜入り、チーズ、餅など好みに合わせてカスタマイズできます。生地は程よくパリッとしていて、そばとの相性も抜群！とても美味しいです！時間帯によっては行列ができていますので、開店時間の早めに行くことをおすすめします。

